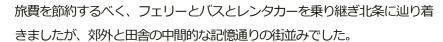
00000

いつもありがとうございます。

ようやく梅雨明けし、蝉の声が一段と大きく響き渡る今日この頃です。 みなさまはお元気でいらっしゃいますでしょうか。

連休を利用して愛媛に行ってきました。伊予北条に移住した人から「すごく素敵な場所だ」と聞いた友人が、ぜひ行ってみたいので一緒に行こうと誘ってくれました。私にとって愛媛は帰省する場所。旅行気分で行くのは初体験です。旧北条市は合併して今は松山市になっています。私の地元・今治市と松山市の間にあり、松山に行く際には車で通りすぎる場所ですし、北条の旧友宅を訪れたこともありますが、「素敵な場所」という印象は皆無でしたので、たまたま北条に来る機会があって、一目ぼれして東京から移住してきたという方にとても興味がわきました。



移住された方は「一見なにもないけど、本当に豊かなのよ!」と力説していましたが、このひなびた感じが都会の人には魅力的なのだろうな・・・と、 ひねくれた考えで聞いていました。

でも、新鮮な野菜や魚は味が濃くてパワーがあり、シンプルに調理しただけですごくおいしかったり、古民家をリノベーションしたおしゃれなカフェでのんびりしたり、ほぼ独占状態の砂浜で泳いで夕日をみたり、北条鹿島や、霊山・高縄山へ連れて行っていただいたりしているうちに、徐々に感じ方が変わってきました。

田舎育ちの私にとっては、山や海があって新鮮な食材を食べられるのは、当たり前のこと。それが都会に無いことは仕方ないことで、それ以上の快適さや便利さを得られると思っていました。

でも、身も心もヘノレシーに生きていくためには、山や海から目に見えないパワーをもらったり、食材からビタミンやミネラルやカロリーを得る以上に食材の生命力をもらったりすることが、人間には不可欠だと改めて実感しました。田舎暮らしで得られるそれらは、「当たり前」はなく「有難く、貴重なこと」。お金では交換できない、プラスアルファのなにかを得られることに気付きました。

最終日は友人の希望でしまなみ海道へ行きました。帰省する際には毎年通る 道ですが、視点や見方が変わったことで今までとは違った風景に見え、「ここ で育ったのだ」ということが、とても素晴らしいことに思えました。

いよいよ夏も本番です。暑さにも冷房にも負けず、素敵な夏をお過ごしくださいませ。





高縄山で霊気を放っている「千手杉」



しまなみ海道・大三島の「生樹の御門」では、 美しい光を撮影できました!